

早稲田オープン・イノベーション・エコシステム挑戦的研究プログラム

W-SPRINGシンポジウム

2021年10月、本学は、国立研究開発法人科学技術振興機構が実施する「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の支援を受け、**博士後期課程学生のキャリアパス確立と経済的支援**を目的とし、W-SPRINGプログラムの運用を開始しました。

この度、本プログラムの2022年度秋期の学生募集にあたり、本プログラムの概要紹介、博士学生へのメッセージ、博士キャリアに関する情報提供、すでに本プログラムによる支援を受ける博士学生による成果発表等を含むシンポジウムを開催いたします。

2022年 8月 10日（水） 14時00分～15時50分

オンライン zoomウェビナー形式、日・英の同時通訳あり。

事前登録制（以下URLより要参加登録）

https://w-as-jp.zoom.us/webinar/register/WN_3mmcSsK6T4eoYgHKzMiOUw

学生（大学院生・学部生、早稲田大学以外にご所属の方も可）、教職員、一般。
内容にご関心のある方はどなたでも参加いただけます。

プログラム

14:00-14:15 W-SPRINGプログラム概要説明 WSPRING事業統括 笠原 博徳

14:15-14:25 メッセージ「博士人材の育成に関する政策動向について」
文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課長 橋爪 淳

14:25-14:55 基調講演「ビジネスと社会の変革を推進するリーダーシップと共創」
旭化成株式会社 取締役 専務執行役員 デジタル共創本部長 久世 和資

15:00-15:30 プログラム採択学生による成果発表

15:30-15:45 博士キャリアイベント、ジョブ型インターン等、博士キャリアに関する各種情報案内

【問い合わせ先】早稲田オープン・イノベーション・エコシステム挑戦的研究プログラム事務局：wspring@list.waseda.jp

登壇者紹介

文部科学省科学技術・学術政策局 人材政策課長

橋爪 淳（はしづめ あつし） 氏

平成6年早稲田大学政治経済学部卒業、科学技術庁（現文部科学省）入庁。文部科学省調査調整課課長補佐、在カナダ日本国大使館一等書記官、文部科学省研究環境・産業連携課技術移転推進室長、広島大学学長特命補佐、文部科学省科学技術・学術戦略官（制度改革・調整担当）、文部科学省研究振興局参事官（情報担当）、内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官（総括担当）などを経て現職。

旭化成株式会社 取締役 専務執行役員 デジタル共創本部長

久世 和資（くせ かずし） 氏

工学博士。1987年に日本IBM入社。東京基礎研究所にてプログラミング言語やソフトウェアエンジニアリングの研究領域をリード。2005年に執行役員。東京基礎研究所所長、システム開発研究所長、サービスイノベーション研究所長、未来価値創造事業部長、開発製造担当、研究開発担当を歴任し、2017年より最高技術責任者（CTO）。2020年7月に旭化成に入社、執行役員エグゼクティブフェロー。2021年4月に常務執行役員。2022年4月に専務執行役員。同年6月より現職。

